

## 2020(令和2)年度事業報告

2020(令和2)年4月1日から2021(令和3)年3月31日まで

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

### 1 事業実施の方針

世界中に広がっている新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでの迅速に現地入りする被災地支援の在り方が根本から問われている。こうした状況を予測し、年度初めより JVOAD では災害対応ガイドラインや避難生活サポートブックの作成を行い、RSY はその主導的な役割を果たしてきた。しかし、令和2年7月豪雨では、第2波と言われる感染拡大が顕著になった時期とも重なり、県外からの支援は想像以上に困難を極め、現在も影響は続いている。一方で、この地域での災害への対応策として、地元ネットワークが平常時から機能していることの重要性が改めて浮き彫りになる中、NPO 同士が互いの現状と課題を情報共有し、行政・社協・企業など多様なセクター間との連携で課題解決を図る「NPO おたがいさま会議」を立ちあげて、広範な関係機関や団体等に広く参加を呼び掛け、3月末までに37回の開催を数えた。

東日本大震災については、2021年3月で10年となった。被災者の暮らしの再建は、まだ途上にあるなかで、被災者と被災者を支えた支援者の経験や思いを形にして残す節目としては重要な機会であった。特に、原発事故を抱えた福島県では、処理水の問題や廃炉作業に30～40年かかるとされるなど、課題山積の状態に変わりはない。特に、広域避難者にとってみれば、この間の支援策はほぼ帰還政策に集約される中、個々の抱える課題は、ますます家族や地域の分断の傷跡が色濃く残ったまま、深刻化・個別化・複雑化している。そして、宮城県七ヶ浜町での継続的支援は、住民からの支持はあったものの、2021年度以降の復興予算の見通しが立たない中、また企業からの寄付も十分の一程度に激減しており、「みんなの家きずなハウス」での活動は、今年度限りとするを町との協議を経て決め、3月13日には閉所式を行った。愛知県への県外避難者支援は、愛知県被災者支援センター運営業務を通じ、岐阜県・三重県への避難者支援は、福島県民の生活再建支援(帰還支援含む)と交流事業を継続し、孤立・孤独防止を軸に、引き続き丁寧な支援を実施した。なお、2021年度以降も継続される見通しで、その準備も進めている。

平常時の活動においても、三密を避けるなど、必要な感染防止策を徹底しつつも、様々な防災啓発活動が中止となる等手探りが続いた。

### 2 事務局体制

【名古屋事務局】専従職員4名、嘱託職員5名、アルバイト3名

【七ヶ浜みんなの家きずなハウス】嘱託職員1名、アルバイト2名(現地採用)

【愛知県被災者支援センター】派遣嘱託職員1名、派遣アルバイト4名

### 3 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

被災者支援事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
緊急救援	RSY	令和2年7月豪雨 ■八代市社協ヘトイレカーの貸与(7月19日～12月23日) コーディネート ■おたがいさまパック(438パック)提供 ■人吉市サロン応援品提供(300名分・震つなと連携) ■被災地の現状を知るオンライン報告会(8月8、28日、10月9日、11月12日、2月18日開催)開催 ■水害冊子送付(1490冊・震つな) ■火の国会議(熊本県情報共有会議)への参加、各種ノウハウの提供ほか 福島県沖の地震 ■七ヶ浜スタッフの安否確認・きずなハウスの確認(いずれも被害なし)、顔の見える七ヶ浜住民・広域避難者への声掛け ■先遣隊の派遣・現地入りの技術系NPOの調整・ブルーシート展張講習会の支援ほか(JVOAD・震つな)

<p>「うるうるパック」発送</p>	<p>災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■資機材倉庫活用事業（3NPO・震つなどの物資管理を含む）</li> <li>■台風19号で被災した長野県にうるうるパック 2000 パック発送</li> <li>6月25日：1200 パック</li> <li>8月6日：800 パック</li> <li>■水害で被災した山形県にうるうるパック 600 パック発送。</li> <li>8月12日：山形市、村山市、河北町、大石田町（400）</li> <li>8月19日：中山町、大蔵村（200）</li> <li>■熊本県に3940 パック発送</li> <li>11月6日：山江村（60）、相良村（120）、津奈木町（120）</li> <li>11月8日：人吉市（500）、あさぎり村（40）</li> <li>11月15日：芦北町（200）、球磨村（400）</li> <li>11月19日：八代市（1000）</li> <li>12月25日：人吉市（1500）</li> <li>3月12日：芦北町（500）</li> </ul>
<p>七ヶ浜町基本支援</p>	<p>RSY</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■みんなの家きずなハウスの運営（駄菓子・ボーちゃん焼きの販売、コミュニティスペースの運営）</li> <li>■外部支援者の受け入れ・コーディネート</li> <li>■町民の交流・活動サポート</li> <li>6月29日/藍の定植</li> <li>7月20日/アサガオのグリーンカーテン定植</li> <li>8月2日/ファームガーデン樹名板取り付け</li> <li>9月16日/松ヶ浜地区住民による、おたがいさまパック用マスクづくり協力</li> <li>10月14日、12月2日/藍の乾燥葉染めWS</li> <li>10月15日/亦楽小学校校外学習受け入れ</li> <li>11月6日/松ヶ浜小学校「GoTo SHICHIGAHAMA！」受け入れ</li> <li>2月27日、28日/生涯学習フェスティバル出展</li> <li>3月13日/きずなハウス開所式</li> <li>3月14日～31日/ありがとうキャンペーン開催@きずなハウス</li> <li>■RSY・JCN 合同企画「Voice from 3.11」つながりの集い開催（1月11日）</li> </ul>
<p>「心の復興事業」 ★七ヶ浜町補助金事業</p>	<p>RSY</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■支え合いと震災の風化防止活動を通じた交流促進事業</li> <li>5月20日/第1回『なじょだべパック』配布/町内災害公営住宅全204世帯</li> <li>6月17日～19日/第2回『なじょだべパック』配布/町内災害公営住宅及び高台住宅団地全396世帯</li> <li>ほか、ちゃせご、きずな食堂、出張きずなハウス、きずなハウス通信、メモリアルイベントなど</li> <li>9月25日/ジェルキャンドル作りWS@菖蒲田浜災害公営住宅</li> <li>10月16日/ジェルキャンドル作りWS@吉田浜災害公営住宅（出張きずなハウス内イベント）</li> <li>10月10日/きずな食堂@松ヶ浜</li> <li>11月21日/菖蒲田浜地区ぼっけ収穫祭協力</li> <li>12月6日/わたしの遺産探しフィールドワーク実施</li> <li>1月17日/笹山ちゃせご</li> <li>3月14日/きずなFプロ紙芝居動画撮影&amp;DVD制作</li> <li>6月～10月毎週金曜/出張きずなハウス/計17回</li> </ul>
<p>東日本大震災関連ネットワーク</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）への参画「Voice from 3.11」実行委員長・実行委員、1月11日つながりの集い in 七ヶ浜、2月11日みんなの集い3月18日、25日それぞれの集い、「県外避難者支援」地域巡回員（担当県：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県）</li> <li>■愛知県被災者支援センター（愛知県委託事業/事務局担当）</li> <li>■東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごまへの参画（運営会議への参加）</li> </ul>

県外避難者支援	RSY	愛知県被災者支援センター業務・福島県受託事業の運営、活動を通じて繋がった被災者を対象に、サロン活動など。
福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業	ふくしま連携復興センター	■福島県から岐阜・三重の2県に避難している方の帰還や定住等の生活再建に向けた相談窓口の開設。(平日 10:00~18:00) 4~3月相談件数20件、ADR申立て、家庭問題、帰還について等 ■避難先での交流会、相談会の開催:7月26日 岐阜甲状腺検診会(於:みどり病院、避難者9世帯27名参加)
福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業 ★福島県補助金事業	RSY	■岐阜・三重県に避難している世帯への戸別訪問、出張相談。(6~2月、岐阜県3世帯訪問、三重県4世帯、内1世帯訪問、3世帯出張相談。) ■福島県内 交流相談会の開催(2回) 場所:福島市コラッセふくしま5F 参加避難者:9/20(日)6世帯13名、11/22(日)7世帯14名。
応急仮設住宅における地域コミュニティ支援と地元支援者の育成事業(北海道支援) ★震つな復興基金助成事業(昨年度から継続)	RSY	■むかわ町内仮設住宅の談話室を活用し、入居者をはじめとする地元住民主体の取り組みを目指す交流企画の運営サポート。 ■北海道足湯隊の活動サポートを行いつつ、足湯ボランティアの質の向上を目指す。7月26日オンライン勉強会開催し、札幌市・苫小牧市の足湯ボランティア19名参加。
避難所および在宅避難者の生活再建を支えるコミュニティ支援事業 ★ポパポ 台風19号助成金事業(昨年度から継続)	RSY	■これまでの支援を通じて信頼関係がある豊野公民館(自主避難所)の7世帯と在宅避難者1世帯(計8世帯)に対する継続的な仮設住宅・在宅への個別・電話訪問、マスクや消毒液などの提供、集いの場づくり、近隣住民による見守り体制づくり ■豊野区地域支援拠点「まちの縁側ぬくぬく亭」運営サポート ■ながの足湯隊の活動サポート ■りんご農家への収穫支援(コロナのため中止) ■りんごを買って被災地を応援しよう!(29名が参加) ■ぬくぬく亭フェスタ(3月20~21日)参加見送り
周年	RSY・各地の被災地	■東海豪雨20年企画「東海豪雨20周年記念イベント・重度障がい児者の豪雨被災」企画・運営(会場/リモート合わせて47名参加。9月11日) ■阪神・淡路大震災(1月)コロナ禍で現地へは行かず ■東日本大震災等(3月)の行事(七ヶ浜町追悼式への来賓参加)
復興支援	RSY	■被災地復興イベント支援 ■被災地と被災地をつなぐ。
東日本大震災犠牲者追悼式(名古屋市内で実施)	東日本大震災犠牲者追悼式あいち・なごや実行委員会	実行委員会に参画。2021年3月11日は、名古屋普選記念壇(鶴舞公園)にて実施(動画配信)1000名
ぼくの夢、わたしの夢(FOR子ども支援基金)	RSY	東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたちの叶えたい夢を応援する活動。将来の夢について作文を募集し、入選者には、その欲しいものを届け、その後の活用の様子などをレポートしてもらう企画。5回目(最終)。なお、コロナ禍対応として岐阜県・三重県を対象に新学期応援企画を実施。
県外避難の子どもたちの声を聴き、これからの成長を応援する事業 ★Yahoo!基金事業	RSY	東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたち対象にアンケート調査を実施。【コロナ禍対応で活動延長が認められ、子どもたちの声を集めた冊子作成とフォーラム実施は次年度予定】
「避難生活改善チーム」人材育成プログラム ★WAM	RSY	※コロナのため予定していた事業内容を変更して実施 ■新型コロナウイルス感染症避難生活お役立ちサポートブックの作成(第3版) ■避難所におけるコロナ対策動画制作 ■ヒアリングの実施 ■研修会の実施(2月28日103名参加、3月7日72人参加/オンライン)
コロナ禍緊急対応「NPOおたがいさま会議」	RSY	■RSY保管の不織布マスク(約4.5万枚)を会員等の福祉・医療関係団体に寄贈、N95マスク(約2.7万枚)を愛知県・岐阜県等に寄贈。 ■コロナ禍でNPOおよびその受益者、特に社会的弱者が最も深刻な状況に陥っている状況から、NPOと多様な支援セクターとをつなぎ課題解決をめざして「NPOお

		たがいさま会議」を毎週火曜日に開催。会議の受け皿として、県・市・社協の協力も得て、コア会議を毎週本会議後に開催。■物資提供実績：のわみ相談所、ささしまサポートセンター、徳林寺、つなしょ、外国人留学生（専門学校生）、ささしま共生会、オアシス
調査研究・出版事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
大学連携	名古屋大学	名古屋大学減災連携研究センター社会連携推進会議委員
大学連携	名古屋工業大学	高度防災工学センターとの連携事業、NPO 法人達人塾ネットへの参画など
人材交流・ネットワーク推進事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
会員寄附拡大	RSY	賛助会員、寄附者拡大施策。ボランティアの拡大も含む認定 NPO 再認定（令和7年3月末まで有効）
RSY ボランティア DAY	RSY	RSY 企画の実施時に、ボランティア活動していただいた実績（うるうるパック化事業等） 7月6日/大口町倉庫/8名/うるうるパック化作業 7月9日/大口町倉庫/10名/うるうるパック化作業 7月11日/ナナちゃん人形前/20名/街頭募金 7月12日/ナナちゃん人形前/10名/街頭募金 8月5日/大口町倉庫/2名/おたがいさまパック化作業 8月11日/大口町倉庫/4名/うるうるパック化作業 8月12日/大口町倉庫/5名/うるうるパック化作業 8月18日/大口町倉庫/4名/おたがいさまパック化作業 9月2日/大口町倉庫/4名/おたがいさまパック化作業 9月20日/大口町倉庫/8名/おたがいさまパック化作業 10月24日/大口町倉庫/5名/おたがいさまパック化作業 11月2日/大口町倉庫/4名/うるうるパック化作業 11月6日/大口町倉庫/6名/うるうるパック化作業 11月8日/大口町倉庫/4名/うるうるパック化作業 11月16日/大口町倉庫/5名/うるうるパック化作業 11月17日/大口町倉庫/4名/うるうるパック化作業 11月30日/大口町倉庫/4名/うるうるパック化作業 12月11日/大口町倉庫/4名/うるうるパック化作業 12月22日/大口町倉庫/7名/うるうるパック化作業 3月10日/大口町倉庫/8名/うるうるパック化作業 3月12日/大口町倉庫/6名/うるうるパック化作業
名古屋ネット	名古屋市など	■なごや災害ボランティア連絡会/なごや防災ボラネット参画■なごや環境大学教育講座実施■三者合同研修企画参画(1月31日)■名東倉庫資機材分散管理 12月5日北東（東・千種・守山・名東）ブロック、12月12日南東（緑・瑞穂・天白・昭和）ブロックの作業実施。2月20日北西（中・西・北・中川）ブロックの作業実施。南西ブロック（熱田・南・港・中川）は調整中。■名古屋市職員研修受入【今年度はコロナで中止】
愛知県ネット	愛知県など	■愛知県防災会議・同幹事会出席■防災のための愛知県ボランティア連絡会・定例会議出席■あいち防災協働社会推進協議会定例会出席■県二年目研修生受け入れ【今年度はコロナ中止】
岐阜県ネット	岐阜県など	■岐阜県災害ボランティア連絡会出席■清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネータ委嘱■コーディネータ会議■げんさい楽座への参画■岐阜県防災リーダー育成研修講師等
東海圏ネット	静岡県ボランティア協会など	【今年度はコロナで中止】
全国ネット	全国の NPO・NGO・社協・企業など	■東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人■災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 (支援 P) 委員 (JVOAD)

		として幹事) ■震災がつなぐ全国ネットワーク(震つな)事務局担当・代表・事業担当■NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD) 代表理事・運営委員・避難生活改善に関わる専門委員会担当
NPO ネット	名古屋市内NPO等	中間支援NPOなどとの交流・連携。
中日サバイバルキャンプ	中日新聞事業部	監修、運営補助。10月31～11月1日・豊川市役所駐車場及び豊川市防災センター。11月28,29日フィールドスタイル出展協力
あそぼうさいまなぼうさい	RSY	子ども・家族連れ向け防災イベントを大型SCや公園で開催 なごや環境大学事業(10月11日、11月7日。戸田川緑地で実施) みどり災害VNWに協力【今年度はコロナで中止】
海でつながるプロジェクト2020	蒲郡市	蒲郡市のボートレース場で行われる近隣住民向け家族防災イベントの防災コーナーを担当【今年度はコロナで中止】
多文化防災ネットワーク	多文化防災ネットワーク あいち・なごや	愛知・名古屋の災害時の外国人支援について、学び、連携を強化していく活動参加
社会見学・学生インタビュー、インターン受け入れ	RSY	中学生の社会見学、高校生インターン、大学生インターン受け入れ【今年度はコロナでほぼ実施なし】 ■名古屋経済大学高蔵高校生受け入れ(3月9、11日。2名)
養成講座・研修事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
みずから守るプログラム	愛知県	市町村自治会からの依頼により避難行動訓練や手作りハザードマップの作成などを受託し、伴奏支援する 手づくりハザードマップ事業：安城市三ツ川町内会から依頼。9月19日まち歩き、10月25日マップ確認作業実施 大雨行動訓練：安城市小川町内会から依頼。次年度に延期
災害ボランティア支援職員スキルアップ研修	岐阜県	災害ボランティアセンターの運営業務をサポートする「災害ボランティア支援職員」養成講座運営。(6月11、17日実施) スキルアップ研修(10月12日実施)、災害ボランティアコーディネーター研修(2月17日・19日実施)
中学校防災講演会	大府市	市内中学校4校を対象とした講演会【今年度はコロナ中止】
中学生防災講座	名古屋市南区	区内中学校3校を対象とした防災講座(10月15日南光中／10月30日新郊中／11月9日明豊中) 企画・運営。名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携
地域防災リーダー養成講座	清須市	地域防災リーダー養成講座【今年度はコロナ中止】
防災ネットきずこう会支援	高浜市	■事業者向け防災対策の推進、防災リーダー養成講座。防災リーダー養成講座・基礎編10月18日実施■公民館5カ所を対象にした新型コロナウイルス避難所運営訓練7月15日実施。■高浜小学校を対象とした「みんなで考える避難所づくり」初動対応のための指示書、感染予防のゾーニングレイアウトの作成(1月13日、3月4日、3月26日)
災害ボランティアコーディネーター養成講座	瀬戸市	災害ボランティアに関わる講演会、WS(10月3日)
地区防災計画策定支援モデル事業	安城市	地区防災計画マニュアルの作成(検討委員会5回、成果物の作成)
減災まちづくり研究会運営支援	安城市	減災まちづくり研究会の企画・運営 運営委員会開催、コロナ禍チェックシートの作成【今年度はコロナ規模縮小】
地域防災リーダー育成講座	岐阜県岐南町	地域防災リーダー養成のための講演会
各務原市防災ひとづくり講座	岐阜県各務原市	地域の防災リーダーの養成(講演・WS)(10月25日、11月14・15・29日) 企画・運営。コロナで開催時間を短縮
災害VC養成・フォローアップ講座	名古屋市	災害ボランティアコーディネーター養成講座31期(9月27日、10月4、11日実施)・32期(1月31日、2月6、7日実施)、フォローアップ講座(12月20日)
避難所開設運営訓練支援	日進市	【今年度はコロナで中止】

避難所における感染防災対策等	愛知県	避難所における新型コロナ感染症の対応訓練。6月24日みよし市、7月1日弥富市、9日阿久比町の3会場で実施
コロナ禍における避難所対応	長久手市	8月14日・24日長久手小学校にて、職員向け避難所における新型コロナウイルス感染症の対応訓練。マニュアルの監修
コロナ禍における避難所対応	碧南市	8月20日碧南市東部プラザにて、職員向け避難所における新型コロナウイルス感染症の対応訓練
コロナ禍における避難所対応	大口町	9月20日職員向け避難所における新型コロナウイルス感染症の対応訓練
コロナ禍における避難所対応	米原市	9月7日民啓発用動画の撮影、9月16日職員・地域住民向け避難所における新型コロナウイルス感染症の対応訓練
防災啓発動画作成	豊田市	地域住民向けの防災意識向上のための啓発動画作成のための講演会。動画サイトでの限定公開とDVD化。1年限定使用
福祉施設BCP作成	日本福祉協議機構	福祉施設BCP作成のための職員向け講演会・モデル施設での訓練の実施。コアメンバーとなる防災チームのBCP作成スキル向上のためのサポート（次年度継続）
名古屋 Shake Out	名古屋 Shake Out 実行委員会	周辺の産官学民の有志が集い、Shake Out 防災訓練を実施。 【今年度はコロナで参集イベントはなし】
違いを共に生きる・ライヴデザイン	愛知淑徳大学	講師受託【コロナ対応でVTR提出】
災害時活動支援論	愛知淑徳大学	災害時も平常時も、困っている人を見つけ、自分にできることを考え、周囲と協働しながら解決のために行動に移せる意欲と具体的な方法を身に着けるためのオンデマンド授業の実施（15コマ）【演習はコロナで中止】
ボランティア論	同朋大学	ボランティアの概念や歴史などを通して、ボランティアの基本原則などの理解を深め、特定非営利活動促進法によるNPO法人などに期待された役割や日本のNPOの実態について概説する。（9月4日開講。全15コマ）
広報関連事業		
事業名	主体・連携先	事業内容
あるある(機関紙)	RSY	年6回発行。ボランティアによる「編集会議」実施（週一回）。会員、その他関係機関などを対象に約600部。
Web	RSY	ブログ、ツイッター、フェイスブックによる情報発信
各種委員会・検討会等		
依頼元	内容	
内閣府等	■防災教育チャレンジプラン実行委員会■中央防災会議災害対策標準化推進ワーキンググループ(栗田) ■防災ボランティア活動における行政・NPO・ボランティア等の三者連携・協働に関する検討会（座長代理）、防災教育・周知啓発WG（災害ボランティアチーム・座長）、総務省「大規模災害からの被災住民の生活再建を支援するための応援職員の派遣の在り方に関する研究会」（JVOADとして栗田）	
愛知県	■防災のための愛知県ボランティア連絡会(栗田・浜田) ■愛知県防災対策有識者懇談会(栗田) ■あいち防災協働社会推進委員会(栗田) ■愛知県防災会議（栗田）・同幹事会(浜田) ■愛知県防災人材のあり方検討会(栗田) ■愛知県みずから守るプログラム有識者会議委員(栗田)	
岐阜県	■清流の国ぎふ 防災・減災センターコーディネータ（栗田） ■岐阜県災害ボランティア連絡会・岐阜県災害ボランティア連絡調整会議・岐阜県災害ボランティア総括コーディネータ（栗田） ■関市災害ボランティア連絡調整会議（浦野）	
名古屋市	■なごや災害ボランティア連絡会(栗田・浜田) ■地域福祉に関する懇談会（栗田） ■交通問題調査会委員（浜田） ■名古屋市地域強靱化計画の見直しに関する有識者懇談会（浦野）	
広島県	避難行動につながる避難所環境等検討会（浦野）	
安城市	雨水マスタープラン策定審議会（浜田）	
岐阜県美濃加茂市	みのかも定住自立圏第3次共生ビジョン懇談会委員（栗田）	
名古屋環境大学	活動サポートチーム委員（浦野）	
名古屋みどりの協会	戸田川賢人会委員（浦野）	

愛知県社協	市町村社協災害対応支援部会(浜田)	
中央共同募金会	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員(浦野)・幹事 (JVOAD として栗田)	
静岡県ボランティア協会	南海トラフ巨大地震等に備えた災害ボランティアネットワーク委員会 (浦野)	
日本災害復興学会	理事 (浦野)	
浜松医科大学	令和元年度厚生労働科学研究「災害発生時の分野横断的かつ長期的なマネジメント体制構築に資する研究」協力者 (浦野)	
非常勤講師		
依頼元	内容	
至学館大学	人間力形成VI (災害・救援系) (栗田)	
岐阜大学	防災リーダー育成講座 (栗田)	
愛知淑徳大学	地域文化1 (日本) (栗田)	
同朋大学	ボランティア論 (代表者・栗田)	
被災地スタディツアー事業		
事業名	主体・連絡先	事業内容
スタディツアー	RSY	1. 17 阪神・淡路大震災【今年度はコロナで中止】

※講演会講師派遣 (約 100 箇所)、マスコミ取材 (中日新聞・東京新聞 (紙つぶて連載を含む)・読売新聞 (私の防災ノート連載を含む)・朝日新聞・毎日新聞・河北新報・NHK テレビ・ラジオ・東海テレビ・CBC テレビ・ラジオ・メーテレ・中京テレビ・TV 愛知ほか)

#### 収益活動に係る事業

事業名	事業内容
印刷代	輪転機・コピー機の有料使用
書籍販売	冊子「避難所運営の知恵袋・改訂版」、震つなブックレット等の販売
物品販売	耐震DVD/防災紙芝居の販売。七ヶ浜きずなハウス/オリジナルグッズの販売。
防災用品の開発・販売	防災グッズ(じしんだゾウさんてぬぐい、紙ぶるる等)

#### 会議の開催に関する事項

会議名	日程	時間	場所	議題
総会				
通常総会	6月27日	15:00～16:00	久屋事務所	① 2019(令和元)年度事業報告の承認 ② 2019(令和元)年度決算報告の承認 ③ 2020(令和2)年度事業計画の議決 ④ 2020(令和2)年度予算の議決
理事会				
第1回理事会	6月11日	19:00～21:00	久屋事務所	① 2019(令和元)年度事業報告案・決算案 ② 2020(令和2)年度事業計画案・予算案
第2回理事会	9月18日	19:00～21:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 各理事からの近況報告
第3回理事会	12月18日	19:00～21:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 各理事からの近況報告
第4回理事会	2021年 3月19日	19:00～21:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 賞与・人事について
評議員会				
第1回評議員会	2021年 2月19日	19:00～20:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 評議員各位よりご意見・ご助言

2020(令和2)年度 活動計算書

2020(令和2)年4月1日から2021(令和3)年3月31日まで

(単位:円)

科目	特定非営利活動	その他事業	合計
<b>I 経常収入の部</b>			
<b>1 受取会費</b>			
正会員	1,200,000		1,200,000
賛助会員	1,386,000		1,386,000
<b>2 受取寄付金</b>			
寄付金収入	8,536,805		8,536,805
<b>3 受取助成金等</b>			
助成金収入	10,051,998		10,051,998
補助金収入	10,243,022		10,243,022
<b>4 事業収益</b>			
被災者支援事業	24,288,305		24,288,305
講演会事業	5,621,378		5,621,378
広報関連事業	0		0
調査研究・出版事業	0		0
人材交流・ネット事業	3,346,193		3,346,193
養成講座・研修事業	20,026,303		20,026,303
相談・助言・提言事業	1,462,660		1,462,660
スタディツアー事業	0		0
<b>5 その他収益</b>			
物販収入		549,669	549,669
雑収入	2,410,533		2,410,533
受取利息	503		503
<b>経常収益合計</b>	<b>88,573,700</b>	<b>549,669</b>	<b>89,123,369</b>
<b>II 経常費用</b>			
<b>1 事業費</b>			
被災者支援事業	28,380,175		28,380,175
講演会事業	2,470,714		2,470,714
調査研究・出版事業	216,221		216,221
人材交流・ネット事業	2,984,823		2,984,823
広報関連事業	1,487,912		1,487,912
養成講座・研修事業	10,278,778		10,278,778
相談・助言・提言事業	1,094,675		1,094,675
スタディツアー事業	0		0
助成金事業	10,150,728		10,150,728
補助金事業	9,614,709		9,614,709
物販仕入		289,245	289,245
<b>事業費計</b>	<b>66,678,735</b>	<b>289,245</b>	<b>66,967,980</b>

科目	特定非営利活動	その他事業	合計
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	1,451,238		1,451,238
雑給	800,395		800,395
法定福利費	3,791,775		3,791,775
福利厚生費	139,274		139,274
人件費計	6,182,682	0	6,182,682
(2) その他経費			
研修費	0		0
消耗品費	562,116		562,116
賃借料	3,313,015		3,313,015
旅費交通費	1,281,698		1,281,698
通信運搬費	1,199,624		1,199,624
水道光熱費	328,582		328,582
印刷製本費	29,180		29,180
保険料	118,940		118,940
修繕費	19,800		19,800
減価償却費	219,980		219,980
租税公課	3,949,570		3,949,570
会議費	57,516		57,516
雑費	2,136,254		2,136,254
その他経費計	13,216,275	0	13,216,275
管理費計	19,398,957	0	19,398,957
経常費用計	86,077,692	289,245	86,366,937
当期経常増減額	2,496,008	260,424	2,756,432
Ⅲ 経常外収益			
固定資産売却益	982,999		982,999
経常外収益計	982,999		982,999
経理区分振替額	260,424	△ 260,424	0
当期正味財産増減額	3,739,431	0	3,739,431
前期繰越正味財産額			82,728,466
次期繰越正味財産額			86,467,897

## 貸借対照表

2021(令和3)年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
現金預金	36,279,483	
貯蔵品	1,781,451	
未成調査支出金	1,297,626	
未収金	17,412,590	
立替金	0	
前払費用	92,870	
流動資産合計		56,864,020
<b>2. 固定資産</b>		
(1)有形固定資産		
車輛運搬具	2	
什器備品	3	
有形固定資産計	5	
(2)投資その他の資産		
保証金	750,000	
リサイクル預託金	25,580	
基金積立預金	32,000,000	
基金預金/西田基金	7,342,005	
投資その他の資産計	40,117,585	
固定資産合計		40,117,590
<b>資産合計</b>		<b>96,981,610</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
前受会費	120,000	
預り金	487,427	
未成調査前受金	3,459,747	
未払費用	4,841,539	
未払消費税等	1,605,000	
流動負債合計		10,513,713
<b>負債合計</b>		<b>10,513,713</b>
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		82,728,466
当期正味財産増減額		3,739,431
<b>正味財産合計</b>		<b>86,467,897</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>96,981,610</b>

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定率法で、無形固定資産は定額法で償却をしています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等は税込経理により処理しています。

2. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

内容	期首取得価額	当期取得額	当期減少額	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
設備	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	11,879,205	0	6,648,680	5,230,525	5,230,523	2
什器備品	1,391,210	219,980	219,980	1,391,210	1,391,207	3
投資その他の資産						
保証金	750,000	0	0	750,000	0	750,000
リサイクル預託金	42,580	0	17,000	25,580	0	25,580
合計	14,062,995	219,980	6,885,660	7,397,315	6,621,730	775,585

3. 基金の増減内訳

(単位:円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
投資その他の資産				
基金積立預金	31,000,000	1,000,000	0	32,000,000
合計	31,000,000	1,000,000	0	32,000,000

4. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は86,467,897円ですが、そのうち7,342,005円は西田基金事業に使用される財産です。したがって、用途の制約されていない正味財産は、79,125,892円です。

(単位:円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
西田基金事業	7,502,314	65	160,374	7,342,005	故・西田敏子さんの遺言により寄付された被災者のための基金
合計	7,502,314	65	160,374	7,342,005	

## 令和 2年度 財産目録

令和 3年 3月31日 現在  
 特定非営利活動法人レスキューストックヤード  
 (単位 円)

科 目 ・ 摘 要	金 額	金 額	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	2,095,065		
預貯金			
普通預金			
三菱UFJ銀行本山支店	25,458,612		
普通預金			
三菱UFJ銀行本山支店	195,681		
普通預金			
三菱UFJ銀行大津町支店	1,251,040		
普通預金			
三菱UFJ銀行大津町支店	1,056,658		
普通預金			
三菱UFJ銀行大津町支店	1,951,383		
普通預金			
七十七銀行仙台駅前支店	739,008		
普通預金			
三井住友銀行名古屋支店	318,607		
振替貯金			
㈱ゆうちょ銀行	2,338,468		
振替貯金			
㈱ゆうちょ銀行	874,961		
貯蔵品			
ブクレット他	1,781,451		
未成調査支出金			
2021年度事業継続分	1,297,626		
未収金			
愛知県防災局災害対策課他	17,412,590		
前払費用			
2021年度ボランティア活動保険他	92,870		
流動資産合計		56,864,020	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車輛運搬具			
ハイエース、エステイマ	2		
備品			
アルミコンテナ他	3		
有形固定資産計			5
(2)投資その他の資産			
保証金			
鈴与興業㈱倉庫保証金	750,000		
リサイクル預託金			
車輛リサイクル預託金2台	25,580		
基金預金			
㈱ゆうちょ銀行	31,000,000		
基金預金			
三菱UFJ銀行本山支店	1,000,000		
基金預金/西田基金			
三菱UFJ銀行大津町支店	7,342,005		
投資その他の資産計			40,117,585
固定資産合計		40,117,590	
資産合計			96,981,610
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費			
2021年度以降会費	120,000		
預り金			
源泉所得税等3月分、住民税3月分他	487,427		
未成調査前受金			
Yahoo財団他2件	3,459,747		
未払費用			
社会保険料他	4,841,539		
未払消費税等			
2020年度確定分	1,605,000		
流動負債合計		10,513,713	
負債合計			10,513,713
正味財産			86,467,897